

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会

2015年度第3回(通算第32回)理事会 議事録

1. 開催日時：2015(平成27)年8月29日(土) 14:45~14:50 15:20~16:30
2. 場 所：グランフロント大阪(神戸芸術工科大学サテライトオフィス)
(大阪府大阪市北区大深町4番20号 グランフロント大阪タワーA(南館)16階)
3. 審議事項および資料
第1号議案(決議) 2015-2016年度代表理事選出について
第2号議案(決議) 理事の分掌について
第3号議案(決議) 顧問の再任について
第4号議案(決議) 国際関係委員会(International Relations Committee、仮称)の設置について
4. 理事総数 14名
出席理事数 14名
理事 石濱裕規、岩崎満男、沖川悦三、金井謙介、剣持悟、繁成剛、杉本昌子、
高原光恵、中村俊哉、畠中規、水澤二郎、宮野秀樹、山形茂生、吉田泰三
監事 相川孝訓、赤澤康史
事務局 深野栄子
オブザーバー 相良二郎、元田英一、鈴木聖貴、古井透、井上剛伸
欠席理事
5. 議事の経過の概要及び議決の結果
(1) 理事会に先立って終了した2015(平成27)年度定時社員総会において承認された新理事による理事会となるが、会長(代表理事)が未定のため、重任理事の中から繁成理事(前代表理事)が議長となり、定款第49条に基づき、本日の理事会は定数を満たしたので、有効に成立した旨を告げたのち、開会の辞を述べた。
(2) 議事録署名は、代表理事の互選を含むため、出席した理事および監事全員が行うこととした。

第1号議案(決議) 2015-2016年度代表理事選出について

議長は、定款第34条第2項(選任等)における「代表理事及び業務執行理事は、理事会において選任する。」に基づき、全理事に対して募ったところ、立候補はなく、繁成剛理事1名の推薦があり、議長はその議決を行ったところ、満場一致にて承認された。

なお、被選任者は、席上でその就任を承諾した。

承認13(議長を除く)、非承認0

第2号議案(決議) 理事の分掌について

繁成代表理事より、定款第35条第4項(選任等)における「業務執行理事は、理事会において別に定めるところにより、当法人の業務を分担執行する。」に基づき理事分掌について提案された。また、定款第34条第3項(選任等)における「副会長は会長が指名し、理事会の承認を受ける。」に基づき、繁成会長にその指名を求めたところ、沖川悦三理事を指名し、審議の結果、満場一致で承認された。

承認13(議長を除く)、非承認0

- ・ 国際委員会（仮称）の設置を考慮し、国際担当を減員（1名）した。
- ・ 各理事分掌案について概要が説明され、質疑を経て合議の上、最終決定とした。

<新理事分掌>

繁成 剛	代表理事（会長）
沖川 悦三	副会長／事務局担当
水澤 二郎	総務統括／規則選挙
吉田 泰三	財務
高原 光恵	総会・理事会
石濱 裕規	協会誌
金井 謙介	事業統括
岩崎 満男	分科会・専門委員会／協会誌
杉本 昌子	広報・渉外
山形 茂生	コンテスト
剣持 悟	カンファレンス
畠中 規	国際
中村 俊哉	企画
宮野 秀樹	カンファレンス

■参考<旧理事分掌>

繁成 剛	代表理事（会長）
相良 二郎	副会長、公益法人化
沖川 悦三	事務局統括、財務
鈴木 聖貴	総務統括、規則選挙
塚田 敦史	広報・渉外
古井 透	国際
金井 謙介	事業統括
岩崎 満男	分科会、専門委員会、協会誌
高原 光恵	協会誌、分科会、専門委員会
元田 英一	コンテスト
剣持 悟	企画 カンファレンス
畠中 規	国際
宮野 秀樹	企画
水澤 二郎	総会・理事会
山形 茂生	カンファレンス

第3号議案（決議）顧問の再任について

繁成代表理事より、定款第42条第1項における「当法人に、名誉会長及び若干名の顧問をおくことができる。」、2項「名誉会長及び顧問は、会員の中から、理事会において任期を定めた上で選任する。」に基づき、理事会が新体制となり、引き続き顧問として田中理氏を推薦したいと提案があった。

推薦根拠として、長きにわたりリハビリテーション工学協会の会長としてリハビリテーション工学の普及発展に務め、また一般社団法人の初代代表理事として設立に携わった経験を活かし、これからの法人事業に助言いただきたいという理由が挙げられ、任期を理事会承認後から2017年度社員総会終結時までとし、審議の結果、満場一致で承認された。

なお国際関係強化に向け、相良二郎氏も顧問として推薦され、次回理事会にて議案提出することとした。承認13（議長を除く）、非承認0

第4号議案（決議）国際委員会（International Relations Committee、仮称）の設置について

国際担当の畠中理事より、現在、CREATeAsiaへの加盟と、日台韓3か国総合協定(MOA)の締結、iCREATe2017開催(RESJAとしてどう支援していくか)が国際関係では大きな課題であり、さらにRESNAからより大きな視点で「支援技術学協会国際連盟」が提案されており、これらについて、経験が豊富な理事監事を含めた関係者に参加いただき、課題に取り組むことが必要であると考えられるため、常設委員会の設置の提案があった。委員については、相良二郎氏、井上剛伸氏、井村保氏に委嘱し国際担当理事も加わり、さらに必要な方を推薦し委嘱したいとの提案があったが、事業計画で専門委員会として国際委員会(仮称)を設置することとして承認されており、専門委員会設置には手続き(時間)が必要なため、9月11日の「国際支援技術学協会連盟(IAATS)」の会議には、井上剛伸氏に国際担当理事の代理として出席してもらうこととし、専門委員会設置に関しては審議の結果、継続審議とした。

議長は、以上をもって一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の2015(平成27)年度第3回(通算第32回)理事会に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。(16時30分)

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに出席理事・監事全員は次に署名又は記名・押印する。

2015年8月29日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会平成27年度第3回理事会

議長	代表理事	繁成 剛
	理事	石濱 裕規
	同	岩崎 満男
	同	沖川 悦三
	同	金井 謙介
	同	剣持 悟
	同	杉本 昌子
	同	米延 光恵

(通称：高原 光恵)

同	畠中 規
同	水澤 二郎
同	宮野 秀樹
同	山形 茂生
同	吉田 泰三
監事	相川 孝訓
同	赤澤 康史